

令和元年度 北海道中学校体育大会
第50回 北海道中学校バドミントン大会 開催要項

1 主 催

北海道中学校体育連盟・北海道教育委員会・稚内市教育委員会・北海道バドミントン協会

2 主 管

宗谷地区中学校体育連盟・稚内バドミントン協会

3 後 援

北海道・稚内市・北海道都市教育委員会連絡協議会・北海道町村教育委員会連合会・北海道中学校長会・稚内市中学校長会・(公財)北海道スポーツ協会・稚内市体育協会・北海道PTA連合会・札幌市PTA協議会・北海道新聞社

4 会 期

令和元年 8月2日(金)・3日(土)・4日(日)

5 会 場

- 試合会場 稚内市総合体育館
〒097-0027 稚内富士見4丁目 Tel(0162)28-1111
- 監督会議 8月 2日 12:30~13:30 稚内市少年自然の家 プレイルーム
- 開会式会場 8月 2日 14:00~15:00 稚内市総合体育館アリーナ
- 閉会式会場 8月 4日 15:00~ 稚内市総合体育館アリーナ

6 競技種目

団体戦 男子学校対抗・女子学校対抗
個人戦 男子単・男子複・女子単・女子複

7 大会日程

※ 受け付けは 8:30~12:00までにおこなうこと

日 程	会 期	8:00	8:30	9:00	12:00	12:30	13:30	14:00	15:00
第1日目	8月2日(金)	開館	受付	公開練習		監督会議	準備	開会式	競技
第2日目	8月3日(土)	開館		競技(団体戦・個人戦)					
第3日目	8月4日(日)	開館		競技(個人戦)					閉会式

8 大会開催区分

北海道を札幌市及び14管内に分けて行う。

9 参加資格

- (1) 北海道中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する生徒で、北海道中学校体育大会への出場資格を得、当該学校長及び当該地区中体連会長が出場を認めた生徒とする。
なお、(公財)日本バドミントン協会の登録は必要としない。
- (2) 年齢は平成16年4月2日以降に生まれた者に限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和元年6月30日までに北海道中学校体育連盟に申し出ること。
- (4) 北海道中学校体育大会に学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げる者以外)の参加を認める。但し、詳細については北海道中学校体育大会開催基準による。
- (5) 参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。マネージャーは当該学校の教員または生徒とする。
- (6) 監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであること。外部指導者は、校長から暴力等による指導措置が無いこと。
- (7) 外部指導者(コーチ)は、当該学校の校長が認めた者で北海道中学校体育連盟に登録された者とする。
- (8) チーム(団体戦及び個人戦複)は、単一学校の生徒で編成されたものであること。
- (9) 参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。

10 参加チーム

- (1) 団体戦…男女とも札幌市(2)、各管内代表(14)、開催管内(1)、開催地(1) 計18チームとする。但し、参加チーム数が18チームに満たない場合は、開催地の状況に応じて開催地より2チームまで参加することができる。
- (2) 個人戦…男女とも札幌市、管内毎に単4人、複2組とする。但し、開催地では上記以外に単4人、複2組以内を参加させることができる。

11 登録人数

- (1) 団体編成は、監督1名、外部指導者(コーチ)1名、マネージャー1名、選手5名以上7名以下とする。
- (2) 個人戦は、監督1名、マネージャー1名、外部指導者1名、単又は複の選手とする。
- (3) 監督、マネージャーは、同一校から男女別に1名までとする。
- (4) 団体戦でベンチに入れるのは、登録された監督と、外部指導者(コーチ)又はマネージャーのどちらか1名並びに選手のみとする。
- (5) 個人戦でコーチングシートに入れるのは、登録された監督・外部指導者(コーチ)・マネージャーのうち、いずれか2名、並びに団体戦に登録された選手のみとする。
- (6) 外部指導者(コーチ)は、男女別に各校1名以内(団体戦と個人戦に重複して出場の場合は同一人物)とする。

12 大会規則 及び 競技規則

- (1) 令和元年度(公財)日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程並びに公認審判員規程による。
- (2) (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び、令和元年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
- (3) 団体戦及び個人戦ともにトーナメント方式で行う。但し、個人戦のみ、3位同士による全国大会シード決めを行う。
- (4) 団体戦は、2複1単の対抗戦とし、複・単・複の順で行う。(同一選手が単と複及び複と複を兼ねて出場する

ことはできない)

(5) 個人戦は、同一選手が単と複を兼ねて出場することはできない。

13 組み合わせ抽選

団体・個人戦とも、令和元年7月17日(水) 13:00～ 会場：札幌市産業振興センター
(〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 Tel 011-820-3033 FAX 011-820-3220)
において、主催者、開催地、専門委員長立ち会いのもと公開抽選を行う。
(抽選した組み合わせ結果は北海道バドミントン協会のWEBページにアップする)

14 表彰

- (1) 団体戦優勝校には、それぞれ優勝旗を授与する。(持ち回り)
- (2) 団体戦、個人戦ともに3位までのチーム及び選手に賞状とメダルを授与する。

15 参加料

- (1) 団体戦…男女各1校につき20,000円
- (2) 個人戦…単1人2,500円、複1組につき5,000円
大会参加料は、参加申込時に地区中体連一括で、下記に振り込むこと。(手数料は申込側で負担すること)

金融機関名：稚内信用金庫 店名：富岡支店
預金種目：普通 口座番号：0153311
口座名義 2019年度 北海道中学校バドミントン大会 実行委員長 塩崎 由雄
(ニセン ユウキョウネット ホッカイドウキョウガクコウバドミントンタイカイ ジョウクウインチョウ ソサセキョウ)
※令和元年7月12日(金) 必着

16 参加申込

- (1) 各地区専門委員長から配布されるファイルに必要事項を明確に入力の上、メール送信にて仮申込を行うこと。その後、押印された正式な申込書を下記の「(3)申込先」へ参加料とともに地区中体連を通して申込締切日必着で下記宛に郵送すること。(仮申込データと正式申込書の記入内容に差異がないように注意し、仮申込送信後の選手変更等は所定の方法にて行うこと。) ※各地区専門委員長の提出書類もあわせて(詳細は別紙参照)

- (2) 申込締切日 令和元年7月12日(金) 必着

- (3) 申込先

〒097-0013 稚内市若葉台1丁目2290番地-7 稚内市立潮見が丘中学校内 第50回北海道中学校バドミントン大会 実行委員会事務局 川越 岳人 宛 TEL (0162) 34-3315 FAX (0162) 32-1498 E-mail : zendobad-wakkanai@aroma.ocn.ne.jp
--

- (4) 代表が締切日までに決定しない管内は、地区専門委員の代表が締切日前に開催地事務局の了解を得て、以下の処理をすること。

- ① 決定後、直ちに管内代表全て(団体校とその監督以下選手の氏名、学年、個人戦選手の氏名、学年、所属校、順位)をFAX(またはメール)で連絡すること。
- ② 正式申込書類も早急に送付すること。

17 各種会議

- (1) 専門委員会 令和元年7月17日(水) 9:30～ 会場：札幌市産業振興センター
- (2) 監督会議 令和元年8月2日(金) 12:30～13:30 会場：稚内市少年自然の家プレイルーム

18 宿泊

指定宿泊とする。開催地の指定した宿泊地に「北都観光株式会社」を通して必ず宿泊すること。
詳しくは別紙宿泊要項による。

19 全国大会への参加

男女とも団体優勝校・準優勝校及び個人戦単3位(4人)、複3位(4組)までの選手は、北海道代表選手として全国大会への出場が認められる。全国大会へ参加する際、宿泊について、宿泊要項において実行委員会より幹旋されている場合は、幹旋された宿泊場所を必ず利用すること。

第49回 全国中学校バドミントン大会
開催地 尼崎市記念公園 ベイコム総合体育館
(住所) 兵庫県尼崎市西長洲町1-4-1
〒660-0805 TEL (06) 6489-2027
会期 令和元年8月19日(月)～22日(木)

20 個人情報の取扱

- (1) 大会参加者の氏名・所属・学年は、大会運営上必要なプログラム・掲示板・ホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
- (2) 選手の大会成績は、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
- (3) 選手の写真は、記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
- (4) 選手の生年月日は、年齢を確認するために利用する。
- (5) 引率者又は監督の連絡先は大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。
- (6) 大会参加者の氏名・所属の背面表示は、試合進行上選手確認のために利用する。

21 その他

- (1) 申込後の負傷・疾病による選手の変更は団体戦のみとし、監督会議開始前に所定の用紙によって大会事務局に申し出て、監督会議の了承を得なければならない。
- (2) 競技の服装は(公財)日本バドミントン協会審査合格品を着用し、背面中央部には縦15～20cm、横25～30cmの範囲内に校名及び姓のみの表示をし、四隅を留める。なお、同姓の場合は名前の一部を小さく入れること。
黒又は紺の日本語(楷書)で明記すること。
25～30cm
- (3) 原則として、試合に負けたチーム又は選手の監督、コーチ、マネージャー(教員)は、次の試合の審判をすること。
- (4) 地区専門委員長は、地区大会プログラム成績表1部を 15～20cm
7月19日(金)までに大会事務局へ送付すること。
- (5) 監督、外部指導者(コーチ)、マネージャー、選手はIDを着用すること。

潮見が丘中 川越 岳
